

太宰府市税制審議会会長

おおの まこと  
**大野 誠** さん



ずいぶん前のことだが、昭和45年の初夏、勤めていた西日本新聞の社会部長から大宰府の企画キャンペーンをやろうとの提案があった。私は県教委の担当で、この大宰府特別史跡には奈良国立文化財研究所から発掘技師、藤井功ふじいこうさんが派遣されていた。会って話すうちに「まさか自分が遠く福岡まで来るとは思っていなかった」「ここに骨を埋める覚悟だ」という発言があった。その後、県教委の文化課長、九州歴史資料館副館長にもなられた方だ。

これで私との縁が深まり、ついに昭和54年に住まいを太宰府市に設けた。藤井さんからは公私にわたってお世話になったが、ある日、突然の訃報に接した。53歳だった。

藤井さんの九州国立博物館づくりにかける思いはなかなかのものだった。それをしのぶ「藤井桜」が博物館園内にあるという。ぜひ行ってみよう。

話は変わるが、数年前、太宰府市から税制審議会の会長にとの話があった。さて?と悩んだが、市民である以上、引き受けざるを得ないと決心した。太宰府市内の駐車場を利用する車から駐車料金とは別に「歴史と文化の環境税」をいただく制度を審議するのだ。

この会には市民の代表、駐車場経営者、税制に詳しい方々もいて論議を重ねている。いつも思うのは大宰府の過去、現在、そして未来に続く文化を大事に守るという気持ちは皆同じだということ。私たちはその気持ちを引き継ぎ、歴史や文化を守っていくために、この税制が果たす役割を深く考えていかなければならない。

## 特集

私のだざいふ、トピックス ……2～3

新型コロナウイルスワクチンの接種について、  
新型コロナウイルス感染症自宅療養者等食料・  
生活物資支援のご案内 ……4

史跡指定100年記念事業をコロナ  
対応で実施します ……5

元気づくりポイントについて ……6

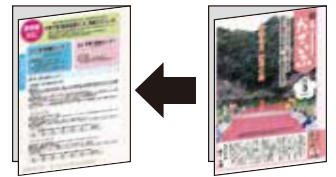
住民異動届休日窓口サービス ……7

太宰府市長寿クラブ連合会 ……8

市からのお知らせ ……9～11

連載 ……12～14

保存版 母子保健&子育て支援カレンダー  
……………15～24



この部分を抜き取り  
保存してご活用ください

連載 ……25～30

なんでも情報コーナー ……31～37

太宰府の文化財 ……38

# トピックス

## 令和発祥の都太宰府

### 史跡指定100年初春令月事業をコロナ対応で実施

2月13日、1300年の時空を超えて元号「令和」の由縁となった「梅花の宴」を再現する催しが行われました。うららかな陽気の中、梅がほころぶ大宰府政庁跡にて、参加者は色鮮やかな万葉衣裳をまとい三十二首を朗唱しました。

また、翌14日にはプラム・カルコア太宰府で「中西進先生をお迎えする初春令月」講演会が開催されました。昨年の中止から一年越しの念願の講演で、当初は来訪いただく予定でしたが、緊急事態宣言が延長され、中西先生のご体調も考慮し、急きょ京都のご自宅と会場を結んだりリモート講演といたしました。

「令和の精神—太宰府から世界へ」と銘打たれた講演では、「かつて遠の朝廷と呼ばれた大宰府は古代日本のもう一つの中心であった」という榎田国家論を説かれ、「その地太宰府市から令和が誕生し、市民の皆さんは喜びと誇りを持って下さい」とやさしく呼びかけられました。令和の考案者とされる中西先生ご自身から令和発祥の都太宰府の存在意義を明らかにしていただく貴重な機会となりました。



梅の花の下で催された梅花の宴



リモートで会話する中西進先生と榎田市長